

下水道の手引き

伊那谷を雄大に流れる

大自然が造り出した

天竜川のように、

限りなく自然水に

近づけていきたい。



地球を循環している「水」です。 きれいにして自然に戻しましょう。

今、様々な環境破壊の問題が紙面を賑わせています。大気汚染、ゴミ処理問題、オゾンホールなど…。

その中で、美しい自然環境に悪影響を及ぼす原因の一つが水質汚染です。

にもかかわらず水質汚染は、残念ながら日に日に進捗し、私たちを生かしてくれる大切な自然をむしばんでいます。次世代へ美しい自然を残すためにも、今やらなければならないことがあります。

地域の河川を流れる水は、やがて海へ流れ込み、蒸発し、再び私たちの地域へ戻ってきます。水は自然の法則によって循環しています。

このままにしておけば、川や海が汚染され、大切な自然が破壊されるだけでなく、私たちの生活環境までも悪化してしまうのです。

水質汚染の最大の原因は各家庭から放流される生活排水であることはご存じでしょうか？工場から排出される汚水が、過去問題にされましたが、今ではかなり改善され環境保護に努めています。

ところが、生活排水は今だに垂れ流されたままです。繰り返し使う水だからどこかで水質汚染を食い止め清らかな水環境を守らなければなりません。それは地域や家庭の取り組みで出来る事なのです。

天龍村が推進する下水道は、その保護の一環であり、決して汚水を隠す単なるパイプではありません。河川へきれいな水を放流し、澄んだ水を再び使えるように処理するためのものであります。自然を守り住みよい村づくりのために、下水道整備は欠かせない大切な事業なのです。

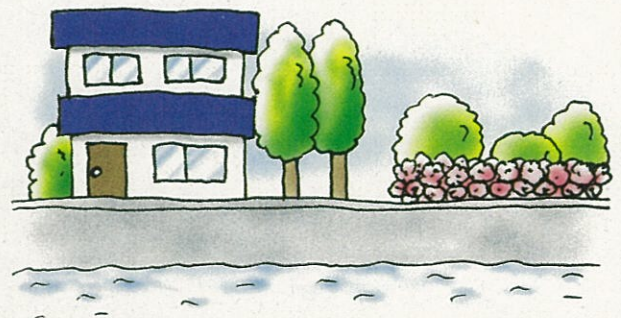
是非、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

下水道設備が村内に整うと



●川遊びが出来る水環境

生活排水とは、台所、風呂、洗面所から流される汚水の事をいいます。そして、生活排水はそのまま川へ流れ込んでいるのが現状であるといえます。下水道設備が出来ると、生活排水をきれいに処理してから河川へ流されますので水環境が保たれます。



●垂れ流しがなくなります

家庭で使った汚水はすべて下水処理されますので、排水の通り道となっていた淀んだ水路がなくなります。ハエや蚊の発生も防げ、美しい環境づくりに役立ちます。



●快適生活ができます

便所のくみ取りや浄化槽の必要がなく、便所の水洗化で生活が快適になります。



●環境整備になります

道路側溝や農業用水路などに流されていた汚水は、地下に埋められた下水管に流されますから、悪臭もなくなり村もきれいになります。きれいな村づくりに役立ちます。



●トイレが水洗化されます

トイレが水洗化されると、衛生的で快適な生活環境が得られます。嫌な臭いからも解放され、お掃除も簡単に済みます。

排水設備工事は次の手順で

1 下水道加入申請書を提出し、村の審査後、受益者分担金を納付します。

「我が家も下水道へ加入しよう。」と決めたら、加入申請書を村へ提出します。村から受益者分担金の納付書を施主に送付しますので、期限までに村指定金融機関へ納付します。

2 指定工事店を決めます。

村の下水道排水設備指定工事店の中から依頼する工事店を決めます。

3 計画確認申請を提出し、村の審査を受けます。

受益者分担金を村に納めて、指定工事店が決まったら、排水設備等計画確認申請書を村に提出します。書類の作成は、指定工事店がアドバイスしますが、署名・押印は大切なことですから、内容を確認して、必ず施主が行って下さい。村は、排水設備の設計、使用器具等の審査を行います。

4 工事実施

村から確認通知が届いたら、いよいよ工事開始です。排水管・排水マス等を取り付け、排水管を公共マスに接続し、水洗便器を取り付けます。

5 工事完了届を提出し、村の検査をうけます。

排水設備工事完了後、村へ排水設備等工事完了届を提出し検査を依頼します。村は、検査を実施し排水設備のチェックを行い、検査済証を交付します。施主は、指定工事店の請求により、工事精算額を支払い工事は終了します。

6 使用開始

下水道使用届けを村に提出し、使用開始となります。

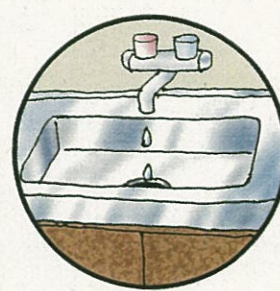
下水道を使うときこれだけは守って下さい



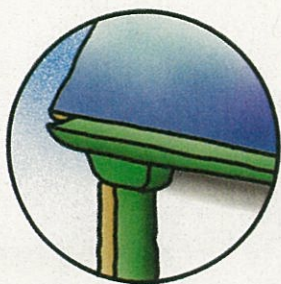
1 油などは流さないでください。
天ぷら油などは油が固まり、下水道管が詰まったり下水道処理に悪影響を与えるため、下水道へ流さないでください。



2 トイレに異物を流さないでください。
水洗トイレは流水部が曲がった構造になっているために、異物や水に溶けないものは流さないように注意しましょう。



3 村営水道の水道水以外は、接続しないようにしましょう。
村営水道水以外の水を使用する場合は、メーター機の設置が義務づけられます。



4 雨水は側溝へ流しましょう。
雨水は、汚水マスへ流れ出ないように、お互い気を付けましょう。



5 危険物を流さないでください。
下水道へガソリンや灯油・農薬・石・砂利等、危険物は流さないでください。

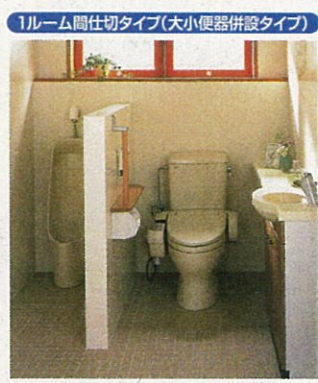


6 マスの清掃を欠かすずにやりましょう。
台所や風呂場から汚水が排出される汚水マスには、油やゴミがたまり詰まりやすいので、定期的に清掃しましょう。

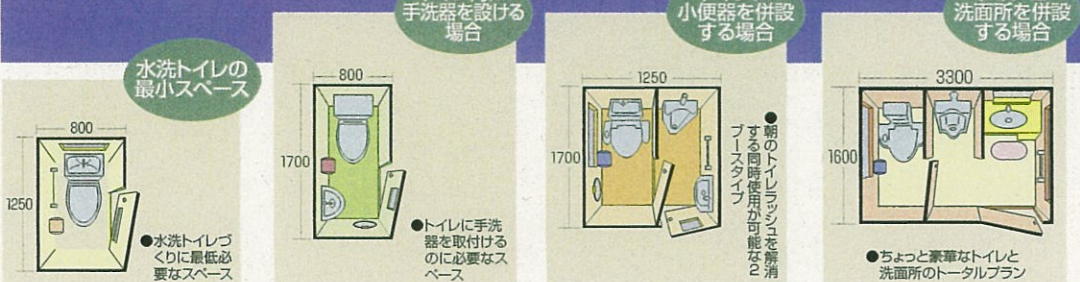
現在使用中のトイレを改良する場合は、 下記の事例を参考にされて下さい。



水洗トイレには、様々なタイプがあります。
水洗便器は、冬寒期を考慮した寒冷地用便器を、
タンクは寒さに強く、夏期には結露の生じない
防露タンクをおすすめします。
水洗トイレは快適な生活環境の一つになります。
きれいな川を守るために必要な、下水道です。
ご理解とご協力をお願い致します。



水洗トイレのスペース



水洗トイレを設置する場合、最低でも間口800×奥行1250mmの空間が必要となります。狭いスペースを有効に活用するために手洗器付きタンクセットをおすすめします。

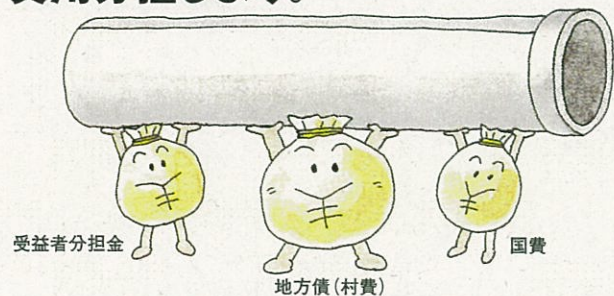
清潔を考えると、手はやっぱりトイレの中で洗いたいし、トイレ内に手洗器を設けると、グンとオシャレにもなります。併せて、トイレまわりの小物を収納できる便利な器具の設置もご検討ください。

間口が1250mm以上あれば、腰掛け便器と小便器を併設する事ができます。小便器の手前に手洗器がすっきりと収まり、トイレ全体にゆったりしたゆとりが生まれます。

トイレ横に洗面所を隣接するスタイルも、ポピュラーな水まわり演出になってきました。もうトイレは陰湿なイメージではなく、おしゃれもできる快適スペースに変身します。

受益者分担金についてご説明します

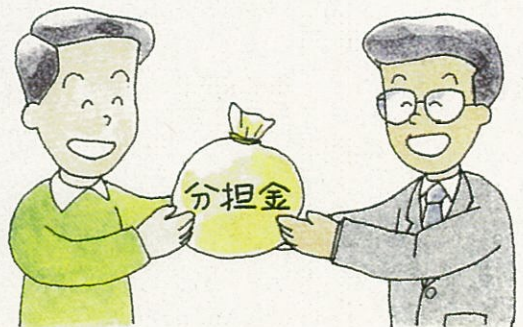
地域住民と天龍村と国とで 費用分担します。



私たちの生活環境を向上させ、豊かな自然を守る下水道は、必要と思ってもすぐには出来ません。建設には、長い年月と、多額の費用を必要とするからです。更には、地域住民の理解と協力がなければ積極的に事業を推進することは出来ません。事業を執行する地方公共団体(都道府県・市町村)では、費用の財源として、

- 国から①補助金②起債(借金)を受けます。
 - 各家庭から③受益者分担金をいただきます。
- ①②③の費用を基に下水道の建設を促進していきます。

受益者分担金を
ご理解ください。



下水道の建設には多額の費用が必要なうえ、建設された地域の住民だけが便益を受けることとなります。だれもが利用出来る道路や公園などの施設とは異なってくるのです。こうした下水道の建設を税金だけでまかなうと、下水道の無い住民には不公平となってしまいます。

そこで、下水道によって便益を受ける皆さんに建設費の一部を負担していただき、負担の公平と下水道の建設を促進しようというのが「受益者分担金制度」です。

下水道について説明致します。

●環境をよくし、生活を快適にします。

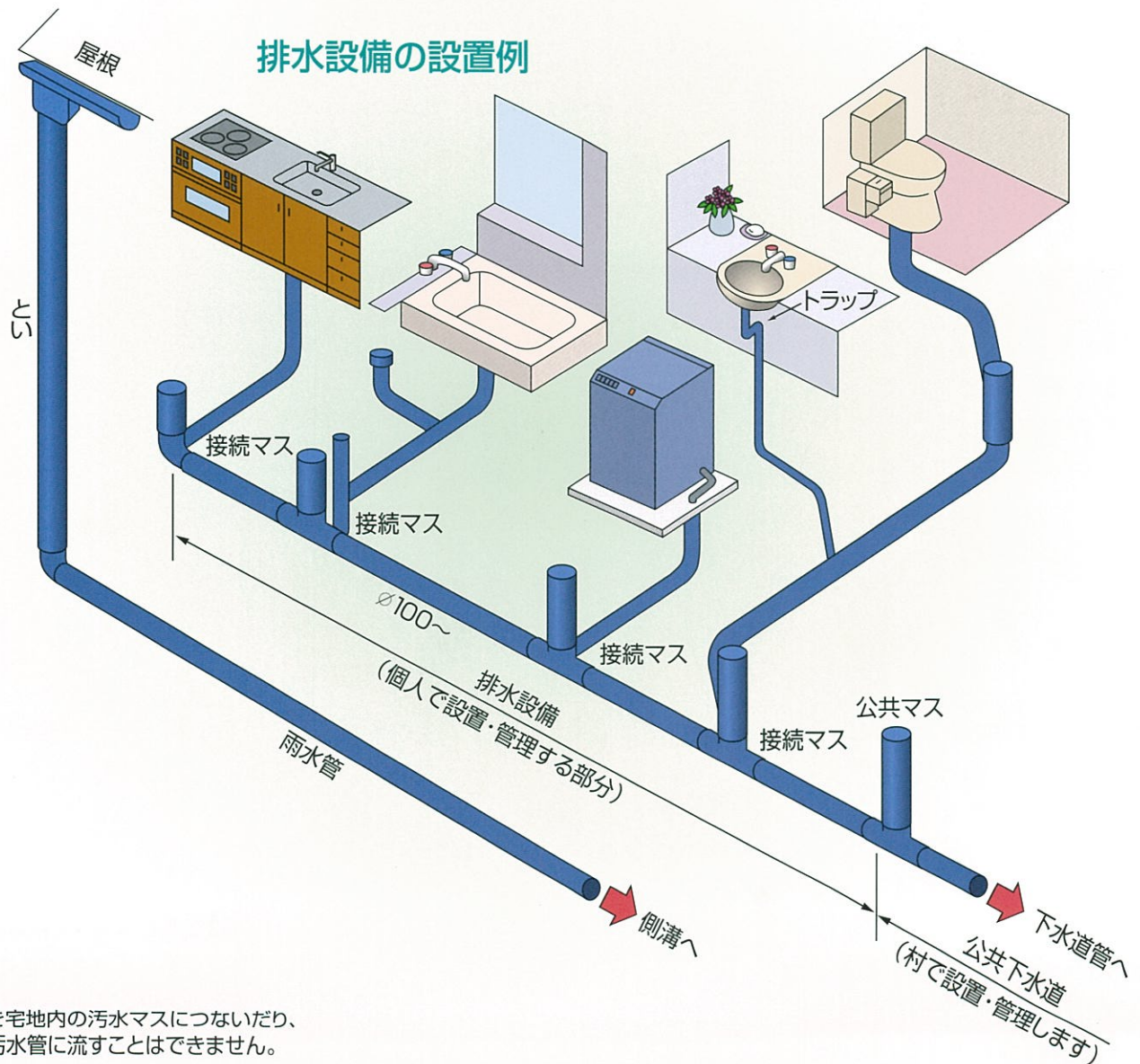
下水道は、農業用の水路や集落内の排水路などへの家庭雑排水の垂れ流しを無くし、水質の汚染を防止します。水質が保たれた水路には、悪臭が減り、ハエや蚊の発生を防ぎ、良い環境づくりに役立ちます。また、くみ取り便所や浄化槽の必要が無くなり、便所の水洗化ができます。便所の水洗化がされると、嫌な臭いからも解放され、衛生的で快適な生活がおくれるようになります。

●汚水はこのように集めます。

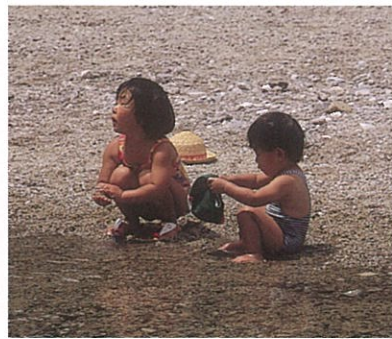
家庭から排水される、し尿や生活排水などの汚水を、排水設備により公共マスへ集めます。各家庭の公共マスは、下水道管へつながっており、汚水は下水道管を通して下水道終末処理場へ集まります。下水道終末処理場では、集まった汚水をきれいにして、河川へ放流します。

●排水設備とは…。

家庭の台所や洗濯、洗面、風呂、水洗トイレなどから出る生活汚水を、速やかに公共下水道へ流す役割を果たしており、排水管や各種マスからできております。下水道処理区域内になったら、排水設備を、個人・法人が私費をもって個人の敷地内へ設置し、生活や事業に起因する汚水を、公共下水道へ排除する事になります。また、下水道処理区域内で建物を新築される場合には、水洗トイレが義務付けられます。水洗トイレにしないと、建築基準法による許可が受けられないからです。



※雨どいを宅地内の汚水マスにつないだり、雨水を汚水管に流すことはできません。



 天龍村役場

〒399-1201 長野県下伊那郡天龍村平岡878
TEL0260-32-2001 ● FAX0260-32-2525

